

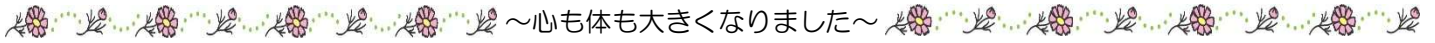


園だより

2021年9月

尚徳福祉会 馬橋保育園
辻 敦美

夏は終わりに近づき、気候は秋へ向かい少し落ち着き始めています。園庭では、赤とんぼが爽やかな風の上を飛び回っていると、子どもたちが元気に追いかける姿が見られます。9月は暑い日と涼しい日と様々で、また朝夕と昼の寒暖差も大きい時期です。子どもたちの体調の変化を見落とさず、健康管理をしっかりと行っていきます。また、新型コロナウイルスの感染症対策を徹底し、職員全員でより一層感染防止に努めて参ります。



★たんぽぽぐみ

6名全員が1歳になり、また、歩行できなかった子ども歩けるようになりました。室内では、すべり台が大好きなたんぽぽさん。また、最近ではお兄さん・お姉さん・保護者の方が手を振ってくると笑顔いっぱいになります。「バイバイ」がとっても上手になりました。

★ももぐみ

体がひとまわり大きくなり、子どもたち一人一人の行動範囲が広がりました。公園に行くと、すぐに冒険の旅へと出発！そして、気になる物を見つけると大事そうに握りしめています。また、ダンスをすることも大好きで、お気に入りの曲に合わせて体を動かしています。

★ちゅーりっぷぐみ

言葉の発達が著しく、お友だちや保育士との会話がたくさん増えてきました。また、見立て遊びやごっこ遊びを楽しみ、お部屋に行くで作った物を見せてくれたり「はい、どうぞ!」とご馳走してくれます。お散歩では、お友だちと上手に手をつないで歩けるようになりました。

★すみれぐみ

幼児クラスになり、お兄さん・お姉さんと活動することが多くなりました。クラスでは、友だちと一緒に話し合いながら作り、遊ぶ姿をよく見かけます。また、想像力が大きく発達する時期といわれていますが、イメージしたことを表現する力が育ってきました。

★ゆりぐみ

様々な素材を使い、工夫しながら作ることが大好きなゆりぐみさん。出来上がった物をいつも笑顔で見せてくれます。相手に分かりやすく説明する力がつき、話を聞くのが楽しみです。また、クラスみんなで活動や遊ぶことの楽しさを感じるだけでなく、見通しが持てるようになったことで様々な感情が芽生えてきました。

★ひまわりぐみ

去年のひまわり組さんからのバトンをしっかりと受け取り、馬橋保育園の一番年上のお兄さんお姉さんとして年下の子に優しく笑顔でお世話をしています。そして、年長児としての自覚から気づいたことを進んで行う力が育まれとても頼もしく感じます。卒園まで大切な「仲間」とたくさんの思い出を作りたいです。



～今月の行事予定～

- 2日(木) 英語で遊ぼう(幼児クラス)
- 9日(木) 0歳児健診
- 14日(火) 乳児計測
- 15日(水) 幼児計測
- 16日(木) 英語で遊ぼう(幼児クラス)
- 24日(金) 避難訓練
引き渡し訓練

※お迎えは、通常通りの時間で構いません。

- 30日(木) おはなし会(幼児クラス)

先月は、コロナウイルス感染症によるご不便、ご迷惑、また、ご心配をおかけし大変申し訳ございません。本園の園児・保護者・保育士が感染した際の流れをお伝えさせていただきます。まず、保健所からご家庭に連絡が入り疫学調査を行います。そこで、発症日と濃厚接触者が決定され、保育園へも連絡が入る仕組みとなっております。園の対応は、保健所からの指示により決まります。この、疫学調査が終わらない場合は、安全が確保できないことから臨時休園をしなければなりません。休園を避けるためにも、園で行うべきことをしっかりと取り組みます。ご家庭でも、お子様の健康状態に不安がある場合は、可能な限りご自宅で過ごしていただきたく、ご理解・ご協力の程お願いいたします。